

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・習得すべき「言葉の力」を明示し「見通す・取り組む・振り返る」の3ステップ単元構成をとる。 ・読み継がれる教材や共感しやすい教材、興味関心をもたせやすい資料などが豊富である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」では見開き1ページで学習の見通しをもたせる工夫がある。 ・「書くこと」では完成形を示してゴールイメージをもちやすくしている。 ・つまずきやすい内容を確認できる工夫がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の魅力を伝えるタウン誌の記事を書く教材があり、地域の魅力を発信できる内容である。 ・地域で見つけたことを話す教材があり、校外学習と関連させられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードによるコンテンツが豊富である。コード横に「動画」等の表示がある。 ・多様な本に親しめるように、6年間で580冊以上の本を紹介している。
教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・学年始めのページに、単元ごとの習得すべき言葉の力が、まとめて明示されている。 ・「漢字の広場」「言葉の広場」など、基礎知識の定着に手厚い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キャラクターや吹き出しを用いた表現が多く、対話から学びを深めるイメージをもたせやすい。 ・「見通しをもとう」のページでは本文と区別をつけやすい配色等の工夫がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な地域について学習を進め、紹介ポスターやパンフレットを作成して地域に発信できる内容がある。 ・「SDGs」に興味をもたせる工夫がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や動画資料などが、QRコードで示されており、コードもマーク付きで判別しやすい。 ・全学年が上下2巻構成で使用教科書の軽量化や付録ページの充実が図られている。
光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての単元で「見通しをもとう」のページにある「問いをもとう」の項目を考えさせて、目標の達成を図る構成である。 ・巻末付録で、習得した読み方を活用できる関連作品の掲載がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「見通しをもとう」のページが見やすく、個別最適な学び・協働的な学びを促す構成である。 ・「問い」から始まる学びを促す工夫がある。 ・配色が控えめで、児童が読みやすい紙面である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「SDGs」に関する図書の掲載がある。 ・地域について調べて学ぶ内容がある。 ・棚田を扱った教材や伝統工芸の魅力について伝える教材がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字を□で囲んで示し、音訓両方の表示もあるので分かりやすい。 ・文章を読むときに参考になる資料や活動の実写動画、インタビュー動画などを、QRコードを用いて閲覧できる。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導事項を硬筆や毛筆で確かめ、実際に書きながら確認する構成である。 ・ 4年生以上の巻末に鑑賞教材を掲載している。 ・ 他教科や日常生活での活用につながる教材を配列している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字手本は左ページ一面で、穂先手本も同ページにあり参考になる。 ・ 学習のステップが番号で示されており、学習の進め方の見通しをもてる。 ・ 留意点を「書写のかぎ」として明示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字の比較から学習のポイントについて対話させ引き出す促しがある。 ・ 3年以上は、毛筆と硬筆を一体的に学習できる。 ・ 授業の見通しをもたせて学習や活動に取り組みせやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2年には水書用紙、3～6年には書き初め課題が付いている。 ・ QRコードで、学習内容の動画確認ができ、タブレットの画面上で操作して学習できるコンテンツもある。
教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毛筆学習後に、指導事項を硬筆でも確認する構成である。 ・ 全学年の巻頭に鑑賞教材を掲載している。 ・ 他教科や日常生活での活用につながる教材を配列している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字手本は左右どちらのページにもある。 ・ 「めあて」が明示され、留意点も詳細である。 ・ 文字や図による豊富な情報をもとに、主体的に学習を進めやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挿絵の人物の言葉や会話で、学習のポイントに気付かせて活動を促している。 ・ 示された情報を生かし、準備を整えて学習に取りかかることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2年には水書用紙、3～6年には書き初め課題が付いている。 ・ QRコードで、学習内容の動画確認ができる。 ・ 振り返りが三段階評価である。
光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毛筆で学習した複数の指導事項を硬筆でも確認する構成である。 ・ 書写にまつわる事柄を随所に掲載している。 ・ 他教科での活用につながる教材を配列している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字手本はほぼ左ページで情報量が絞られており文字に集中しやすい。 ・ 硬筆は見開き一面で内容がまとめられている。 ・ 「ねらい」「学習の進め方」などがコンパクトに示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ よりよい文字の構成要素を見出させて、活動につなげる促しがある。 ・ 構成がシンプルにまとめられており、学習内容に集中しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1・2年には水書用紙、3～6年には書き初め課題が付き、4年にSDGsブック、6年に書写ブックも付いている。 ・ QRコードで、学習内容の動画や資料の確認ができる。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・3年「わたしたちのまち みんなのまち」では、「自分の家や学校、よく行く場所→市」の流れで展開されている。 ・3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、導入ではたらく人の様子の写真が載っている。生産→販売の順がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書冒頭で、前年度と今年度の学習内容が写真と吹き出しで分かりやすい。 ・学習の進め方として、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という見出しが大きな文字で示されていて分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5年で十日町市の消雪パイプを取り上げている。 ・6年歴史で、奈良時代に運ばれた主な産物の中に新潟県の産物も示している。 ・江戸時代の幕府領について佐渡を赤点示し、大名領と幕府領の割合を示すことで佐渡が幕府の重要な鉱山であったことを示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数832 ・5、6年が分冊になっている。 ・写真が大きい。 ・文字が大きく、全体的にすっきりしている。 ・まとめの方法が多様でおもしろい。(宣伝ポスター、キャッチコピー、標語等)
教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・3年「わたしたちのまちと市」では、「自分の家や学校、よく行く場所→市」の流れで展開されている。 ・3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、導入ではたらく人の顔写真がたくさん載っている。 ・3年「市のうつりかわり」では「昔の道具→市のうつりかわり」の順に展開されていてよい。 ・4年「自然災害にそなえるまちづくり」では、地震、水害を主として記載され、火山、 	<ul style="list-style-type: none"> ・「つかむ→調べる→まとめる」の順で、問題解決型の構成になっている。しかも、それがインデックスで色分けされているため、今、そのページが追求過程のどこに位置付いているかわかりやすい。 ・写真が大きい。横半分ずつ2ページにわたって掲載しているところもあって見やすい。 ・6年歴史分野で、一つ一つの写真が大きい。 ・□年生の学習をふり返ろうのコーナーでは、スッキリかつ、同じパターンレイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・4年「自然災害にそなえるまちづくり」の中の「水害にそなえるまちづくり」で三条市を取り上げている。 ・5年の食料生産の単元で、魚沼市を取り上げている。当県の農業を教材化していて、佐渡市の米づくりとの比較としても親しみやすい。 ・6年歴史で江戸時代の幕府領について、佐渡金銀山を赤点で示し、幕府の重要な鉱山であったことを示している。 ・江戸時代の主な特産物と交通について、佐渡が新潟や 	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数948。特に、3、4年は他社に比べてページ数が多く、その分内容も充実している。 ・3年終末ページの「SDGsとつなげて考えよう」のところでは、単元毎にSDGsとの目標とつなげてふり返りがなされている。 ・5、6年生は、分冊にせず一冊にまとまっているため、自分のペースで先取りしたり予習したりできる。 ・「まなびリンク」のQRコードに、カテゴリ別のマークが付

	<p>雪害も選択できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 6年日本の歴史の最初に、年表、日本地図を記載し、日本史の全体を捉えやすいようにし、地理との関連をもつことができるようにしている。 ・ 6年「私たちの暮らしを支える政治」では、「災害から私たちを守る政治」「雪とともに生きる暮らしを支える政治」から選択することができる。 	<p>アウトで分かりやすい。(写真+学んだこと+子どもの吹き出しによる感想)</p>	<p>北陸とつながりながら主な道を通じて全国と繋がっていたことを示している。</p>	<p>いていて判断しやすい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ページの色味が、ユニバーサルデザインに配慮された色遣いをしている。 ・ 6人のキャラクターが登場し、そのキャラクターに、男女比やインクルーシブ、グローバルな視点の配慮が見られる。 ・ 「まとめる」のページでは、調べたことを関連付けて捉えられるような板書やワークシート等の具体例がある。
<p>日本文教出版</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では、導入ではたらく人の様子の写真が載っている。生産→販売の、この順がよい。 ・ 3年「4市のうつりかわり」では「昔の道具→市のうつりかわり」の順に展開されていてよい。 ・ 4年「健康な暮らしを守る仕事」では、「ごみ-下水-水」の順で、処理されるものとして、ごみの後に下水が載っている。 ・ 4年「自然災害から人々を守る活動」では、風水害を主として記載し、地震・津波・火山・雪害を選択できる。地震大国としては、地震を主として取り上げた方がよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教科書冒頭で、学習内容が単元名と写真とで一目で分かるように示されている。 ・ 単元の中でSDGsを扱い、身近な課題や疑問を関連させている。 ・ 巻末に中学校へのつながりが示されており、中学校への見通しを立てることができる。 ・ キャラクターのコメントから学習内容の問いが示されており、学習の広がりを促している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国分寺の分布を示し、当時の国の分布や範囲を示すとともに、佐渡にも置かれたことを示している。 ・ 江戸時代の幕府領について、佐渡を赤点で示し、佐渡が幕府の重要な直轄領であったことを示している。 ・ 江戸時代の主な特産物と交通を示しており、佐渡が新潟や北陸とつながっていたことがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総ページ数 160 ・ 写真が大きい。イラストが簡略化されていて見やすい。 ・ SDGsについて取り上げ、作業学習に利用できることはよいことだが、本時のねらいから外れないように取り上げていく必要がある。 ・ QRコードは、NHKforSchoolにつながる。学び方・調べ方コーナー、ワークシート(シュミレーション 静止画)がたくさんある。 ・ 歴史学習で、枠外に「主なできごと」として関連する年表を示し、歴史の流れを分かりやすくしている。

使用教科用図書調査研究一覧表 小学校 教科（ 地 図 ）

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 各学年に応じた学習内容が盛り込まれている。 自然災害に関するページが見開きで出ている。 	<ul style="list-style-type: none"> 示された部分が全体のどの位置なのかを示す地図がある。 「マップでジャンプ」(クイズ)が各ページにあって楽しい。 海の深さが濃いめの色で表されている。 市町村を表す・が大きく、全体的にスッキリしていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県が中心に大きく取り上げられているページがある。 水産業について、日本の周りにおける海流を示し、佐渡島の水産物や水産業と対馬海流の関係について捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 総ページ数102 4人の子どもと1人の教師がキャラクターとして登場する。 QRコードが記載されており地図帳に様々な資料や映像などをインターネットで見ることができる。
帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> 各学年に応じた学習内容が盛り込まれている。 初めて地図を手にする3年生のための地図ページがある。 自然災害に対する備えのページがある。 SDGsのページがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 色味がよい。陸の高さがよく分かる。 字体、大きさ(大きすぎない)が見やすい。 地図記号が薄く示され、地名の文字を邪魔していない。 イラストがかわいらしい。 示された部分が全体のどの位置なのかを示す地図がある。 「地図マスター」(クイズ)が各ページにあって楽しい。 「日本の自然災害」では、東日本大震災の被害や被災地のハザードマップを記載し、災害とのつながりをつくっている。 SDGsと世界地図を関連させ世界の課題を記載している 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県が中心に大きく取り上げられているページがある。 両津と新潟、小木と直江津の航路を示している。 「地図マスターへの道」において、新潟市と佐渡市の距離がピッタリ60kmになっている。 トキや柿、佐渡金銀山を図で示し、視覚的に佐渡の特産、名所を示している。 	<ul style="list-style-type: none"> 総ページ数132 各ページに「地図マスターへの道」があり、クイズを通しながら日本や世界の地理について学ぶことができる。 デジタルコンテンツが充実している。 文字のフォント、ふんだんなイラストの使用など、全体的に柔らかい感じがして、親しみやすい。 地図がページ内に全体的に大きく描かれている。タイトル文字も大きい。 索引の見方が具体例とともに大きく示されている。

使用教科用図書調査研究一覧表

小学校

教科（算数）

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・「めあて」は「？」でまとめは「まとめ」として強調。 ・単元で学んだ見方・考え方を単元末で振り返られるよう「算数の目」を設定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の疑問、解決の見通し（働かせる見方・考え方）を吹き出しで可視化し思考の過程が分かりやすい。既習事項を想起する吹き出しが充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数多。 ・毎時間や単元末の確認問題の答え、その他、作図動画、シミュレーション(手順、移動など)あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本上下2冊構成。6年のみ1冊構成。 ・全体的に落ち着いた色づかいで、目への刺激が少ない。
大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> ・情報活用能力・表現力を伸ばす意図で特設単元「読み取る力を伸ばそう」を複数設定。 ・単元末の確かめ、見方考え方の振り返りが充実。 ・単元の導入はあまり時間をかけずサッと入る傾向。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決の過程を写真と解説で詳細に丁寧に示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数多。 ・前学年（既習事項）の振り返り、毎時間のポイントや確認問題の答え、単元の振り返り（音声付き解説）など多彩。 ・QRコードにタイトルがあり内容が一目で分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プログラミング教材が充実。 ・写真は大きいですが文字がびっしり書かれている印象。 ・基本1冊構成。1学年のみ2冊構成。
学校図書	<ul style="list-style-type: none"> ・単元数が多い。倍の概念を学習する特別単元あり。割合単元を二つに分け、データ活用単元も設けている。倍や割合の学習を丁寧に扱っている。 ・現行から、単元終了後、見方・考え方を振り返るページが新設。 	<ul style="list-style-type: none"> ・働かせたい見方・考え方を九つのキャラクター（考え方モンスター）を登場させ施行を補助している。 ・現使用教科書からの継続で使い慣れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数並。 ・単元末確認問題にプラスして端末での確認問題、その他図形の移動や作図などの動画あり。 ・SDGsと関連している問題あり。（目標マークあり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の大きさがA B版で横に広く見やすく作業もしやすい。 ・基本上下2冊構成。6年のみ1冊。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
教育出版	<ul style="list-style-type: none"> ・単元に入る前に生活場面から問題意識をもたせている。単元終了後の発展、活用、探究学習ができる構成となっている。単元の入り口、出口を大事にしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・働かせたい見方・考え方を登場人物の吹き出しにより学習の場面ごとに意識させている。 ・巻末に「学びの手引き」があり、教具の正しい使い方や前学年の既習事項をまとめてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数少。 ・単元内での大事なポイント(まとめ)についての説明動画のみ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末に4コマ漫画を設定し学んだ見方・考え方を楽しく振り返られるようにしている。 ・1、5、6は1冊構成。その他2冊。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の「めあて」と「まとめ」を全時間で例示。めあてにつながる子どもの問いや気付きを「学びのめばえ」として吹き出しで示している。「問題→学びのめばえ→めあて」とめあて設定を大切に扱っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前学年までの学習に関わる見方・考え方や帰納、演繹、類推などの推論のための考え方を例示している。吹き出しのマーカで強調している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数並。 ・解説動画(スマートレクチャー)あり。音声付きもあり、図のかき方、答えの求め方の解説が丁寧。授業を再現している。 ・QRコードにタイトルが有り内容が一目で分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ページ数が1冊構成の中で1番少ない。(P281) ・5年面積の学習では三角形から導入している。 ・「未来へのとびら」ではいろいろな職業と算数との関連を示し、キャリア教育も意識している。
日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・前学年までの関連する既習事項(確かめ問題)→生活場面から問題意識をもたせる導入→単元スタートの構成。既習事項を確かめて導入。練習・発展問題率21・12% 確認・練習問題が充実。 	<ul style="list-style-type: none"> ・算数で使いたい見方・考え方が分かりやすく端的にまとめられており、その時々の問題解決場面で示してある。付録として携帯用にまとめてある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコード数多。 ・単元導入前の既習事項の振り返り解説が充実。単元内では、図形の移動や操作など、見たり動かしたりする動画あり。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ページ数が1冊構成の中で1番多い。(P325) ・巻末「算数マイトライ」習熟度学習(チェック、チャレンジ、ジャンプの3段階)が充実。個別最適な学びを意識。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
2 東書	<ul style="list-style-type: none"> ・風やゴムのはたらきの実験は3回の実験のいちばん良い結果を記録し、考える流れとなっている。 ・巻末に電気、風・ゴム、音の学習を生かしたおもちゃ作りがまとめて扱われている。 ・「植物の体のはたらき」「動物の体のはたらき」 ・単元末に「ふりかえろう」を設け、知識・技能の定着を図るようにしている。 ・「広げよう理科の発想」「理科の世界たんけん部」で、学習内容が実生活・実社会に関連付けられている内容を掲載している。 ・巻頭単元「地球と～」 	<ul style="list-style-type: none"> ・目次が裏表紙に印刷されている。 ・「デジ活」「デジ問」「理科ノート」のQRコードが見出しや必要と思われる場所に、プログラミング教材は巻末に適宜配置されている。 ・問題と結果の見開きが分かれていて、問題を確認した際に結果が見えない。 ・スケッチに大きさの観点が含まれていないものがある。 ・学び方の図式で「実験」「観察」が並列にしめされている。 ・問題解決のスパイラルのイメージがちりばめられている。「次の問題を見つけよう」 ・消化実験：チャック袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・「太陽とかげ」や「太陽の光」の単元が秋の単元配置となっている。 ・佐渡身近に見られない生物も扱われている（ヒキガエル） ・「花から実へ」が1学期の内容となっている。ヘチマの花や実の時期は7月中旬～下旬以降のため単元を組みかえる必要がある。 ・「月と太陽」2学期始に設定されている。 ・p118ジオパーク（糸魚川あり） ・キャリア教育多め 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘチマとツルレイシ ・単元の振り返りが手書き風に1ページにまとめられている。 ・「まとめ」の内容が大きな文字で書かれている。 ・デジタルコンテンツが特に豊富である。 ・単元導入「レッツトライ」イラスト ・「理科の調べ方を身に付けよう」 ・全200ページ（最軽量）

<p>4 大日本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・風やゴムのはたらきの実験は3回の実験の中央の結果から考える流れとなっている。 ・音や豆電球をつかったおもちゃ作りが単元の終わりに設定されている。 ・「天気と気温の変化」が1番はじめに扱われており、複合グラフが提示されている。算数でまだ未習の可能性があり、読み取れない可能性がある。 ・「植物」が2分割 ・「水溶液」が2学期後半 ・単元末に「りかのたまてばこ」を設け、発展的実験・観察、実生活・実社会との関連、SDGsの目標との関連、科学史について掲載している。 ・巻頭に「環境」追加 	<ul style="list-style-type: none"> ・時間の経過に伴い、メダカが卵の中でどのように成長していくかが、正面からと横から撮ったものの2種類で撮影されており、変化の様子が分かりやすい。 ・QRコードは各ページの下部に配置されている。 ・問題と結果の見開きが分かれていて問題を確認した際に結果が見えない。 ・スケッチに大きさの観点が含まれていないものがある。 ・話し合いの場面が多く設定されている。 ・問題場面と考察場面の「ココに注目」で考えるポイントが明示されている。 ・写真が多め。 ・文字フォント ・消化実験：チャック袋 	<ul style="list-style-type: none"> ・「地面のようすと太陽」や「太陽の光」の単元が秋の単元配置となっている。 ・佐渡身近に見られない生物も扱われている（ヒキガエル） ・「植物」育っていない ・「地層」が2学期末へ→見学が寒すぎる、海岸近くは荒れるため危険 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の観察の単元では、それまでの記録をつなげて比較する様子とその都度紹介されている。 ・ツルレイシとヘチマ ・「人のたんじょう」の単元末に産婦人科医の仕事についてのトピックが掲載されている。 ・観察・実験結果の部分は児童の手書き風に紹介されている。 ・「学習の進め方」 ・全232ページ
<p>11 学図</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・風とゴムを別単元として設定している。また、風車の回転を、ものを持ち上げる力に変換し扱っている。 ・ゴムのはたらきの実験は3回の実験全体の結果から考える流れとなっている。 ・「明かりをつけよう」ではスイッチの工夫からおもち 	<ul style="list-style-type: none"> ・p91「てこ」人力をおもりに変える理由が示されている ・消化実験：試験管 ・外部サイトにリンクされたQRコードが見出しや必要と思われる場所に適宜配置されている。また、巻末に実験器具の使い方・調べ方の解説動画が添付されたQRコー 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かげと太陽」「光を調べよう」の学習時期が季節を分けて配置されている。 ・アマガエル ・p152-3ジオパーク掲載（佐渡・糸魚川あり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・「ゴムのはたらき」では実験結果を棒グラフで表し、算数と関連させている。 ・ヘチマ（とヒョウタン） ・ノートの記述例を観察や実験のたびに示している。 ・裏表紙に各単元とSDGsの目標との関連が掲載されている。

	<p>やを発想する流れになっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 空気と水の単元で、粒子モデルを用いた考え方が提示されている。 • 「雲と天気の変化」が台風の学習の後になっている。また、台風の動きについて『台風は、日本の南のほうで発生し、北へと動くことが多い』とまとめられている。他社の教科書では『北や東のほうへ動く』としている。 • 「燃焼」空気の成分の割合が変化することを考える図が粒子概念につながる。 • 単元末に「やってみよう」を設け、発展的な内容の実験・観察を掲載している。また「もっとしりたい」で、学習内容が実生活・実社会に関連付けられている内容を掲載している。 • 巻頭単元「環境」追加 	<p>ドを掲載している。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実験の結果を教科書に書き込めるようにしてあったり、自己評価に使えるハートマークがあったりする。 • 「問題」と「わかったこと」のデザインが対応している分りやすい。 • 問題と結果が同じ見開きにあったり、結果の見開きに次の問題が出たりしていて、実験前に結果をみたり次の課題に先入観が入る可能性がある。 		<ul style="list-style-type: none"> • 理科モンスターというキャラクターが設定され、単元の冒頭でその単元で働かせる「理科の見方・考え方」を示している。 • ICTマーク • 「科学の芽を育てよう」 • 全232ページ
17 教出	<ul style="list-style-type: none"> • 「チョウを育てよう」では、主にモンシロチョウの成長の様子のみを取り扱っている。 • 風やゴムのはたらきの実験は3回の実験のまん中の結 	<ul style="list-style-type: none"> • 1ページ当たりの情報量が多い。児童に考えさせたい内容まで丁寧に記述されている。 • QRコードがページ左右の余白に配置されている。他社 	<ul style="list-style-type: none"> • 「太陽と地面」や「光」の単元が秋の単元配置となっている。 • 佐渡身近に見られない生物も扱われている（ヒキガエル） 	<ul style="list-style-type: none"> • ツルレイシとヘチマ • 児童の反応例にマーカーが引かれており、「見方のカギ」「考え方のカギ」のアイコンが示されている。 • 「振り返ろう」で学習前後

	<p>果から考える流れとなっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻末に電気と磁石の学習を生かしたおもちゃ作りが設定されている。 ・雨水流れの単元で、水のしみこみ方の実験が、「粒の大きさ」とのつながりが理解しやすい構成になっている。 ・単元末に「確かめよう」を設け学習した言葉を使って、文章で説明させるようにしている。また、どこをふり返ればよいか分かるように、ページ番号が示されている。 ・「資料」「科学のまど」において、学習内容が実生活・実社会に関連付けられている内容を掲載している。 ・単元の最初に、6年や中学の理科でつながる単元を示している。 	<p>と比較して数は少ない。また、実験器具の使い方・調べ方の解説動画が添付されたQRコードを掲載している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・振り返りとたしかめのページが見開きで学習内容の復習がしやすい。 ・予想や課題が明示されていて、教科書を見ると自分の考える余地が少ない場面がある（考え方・見方のカギ）。 ・重要な言葉を太字にしているだけでなく、黄色のマーカーをひいて示している。 ・キャラクターが単元の学習前と後で、考えがどのように変化したか例示している。 ・消化実験：試験管 ・CGやイラストがリアル ・p42-45人体（内臓）の等身大イラスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・「月と太陽」2学期末の実施時期は曇天が多いと考えられる 	<p>の児童の考え方の変化の例が示されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の使い方や考えの言い方が具体的に提示されている。（考え方のカギ） ・実験の手順が詳しいがやりづらいものもある（ゼリーやアルミニウムの棒） ・科学者が単元の発展的な内容を解説したり科学との付き合い方を示したりする「メッセージ」というトピックを掲載している。 ・全224ページ
--	---	--	--	--

<p>61 啓林館</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・風やゴムのはたらきの実験は3回の実験の結果から考える流れとなっている。 ・巻末に電気、風・ゴム、音の学習を生かしたおもちゃ作りがまとめて扱われている。 ・②植物の発芽と成長 ③メダカのたんじょう ④花から実へ ⑤ヒトのたんじょうと「受けつがれる生命」が主題の単元が連続して掲載されている。 ・STEAMとの関連記事が多く出ている。 ・「たしかめよう」「活用しよう」では、基本・応用の問題が示されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードが見出しや必要と思われる場所に適宜配置されている。また、問題や実験器具の使い方・調べ方の解説動画が添付されたQRコードを掲載している。 ・写真を撮っておくとよいところをICTアイコンで示している。 ・問題と結果の見開きが分かれていて、問題を確認した際に結果が見えない。 ・グラフや実験結果がイラスト調で事実として捉えづらい。 ・スケッチに大きさの観点が含まれていないものがある。 ・単元末の「ふり返ろうまとめようノート」では、まとめの例が示され、「新しく学習した言葉」では、理科用語が示され、自己チェックができるマークを設けている。 ・消化実験：マイクロチューブ 	<ul style="list-style-type: none"> ・「かげと太陽」や「光のせいしつ」の単元が秋の単元配置となっている。 ・佐渡身近に見られない生物も扱われている（トノサマガエル） ・「流水のはたらき」についての単元が2学期後半に設定されている。天候不順の日が多くなるため河川見学に影響する。 ・「水溶液」2学期前半 ・p148ジオパーク掲載（糸魚川・ヒスイあり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒョウタン（とへチマ・ツルレイシ） ・付録で、切り離して使える「たんけんシート」がついている。 ・実験がやりづらいものもある（ゼリー・水槽） ・巻末にWaCBTというCBTを意識したコンテンツを紹介している。 ・単元の振り返りが手書き風に1ページにまとめられている。 ・デジタル教材は少なめ（主に発展や資料の内容） ・「くらしとリンク」で、学習内容が実生活・実社会に関連付けられている内容を掲載している。 ・言葉にマーカー ・「理科の楽しみ方」サイクル ・全216ページ
---------------	---	---	--	---

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍 (東書)	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の移り変わりをベースに時系列で構成。また、関連単元が分かるような単元名となっている。 ・発達段階や学習内容に合わせて、2年間で徐々に活動の質が高まるように配慮している。 (単元数18、総ページ数240、A判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の資料として使えるQRコードを豊富に掲載している。内容も豊富である。 ・学び方のスキルを集めた「かつどうべんりちょう」のページを設けている。 ・協働的な学習場面をイメージしやすいよう、環境構成や板書発問の例をイラストで表現している。 ・スタンダードで、使いやすい構成となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下巻には、季節毎の行事が写真で掲載されている。様々な地域の祭りや行事も紹介されており、自分達の地域と比べる事ができる。 ・花や野菜の栽培単位では、ページの大きさを変えるなどして、植物が育つ様子を並列で見ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・！・？・♡のマークで、育成したい資質・能力を表し、授業のイメージをもちやすくしている。 ・カードや吹き出しの言葉を工夫し、「見付ける」「比べる」「例える」「試す」「見通す」「工夫する」などの活動の充実を図っている。
大日本図書 (大日本)	<ul style="list-style-type: none"> ・上巻は「なかよし」「だいすき」、下巻は「はっけん」「ひろがれ」をテーマに、大単元を構成している。 ・栽培単位では2学年に渡った活動が設定されている ・単元数は多くないが、季節に合わせた活動ができるよう、単元を跨いだ活動が設定されている。 (単元数10、総ページ数262、A判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・QRコードを各単元で掲載し、動画や資料、クイズを使って学習できるようにしている。 ・活動の補助として活用できるように「がくしゅうどうぐばこ」を掲載している ・学習活動が行いやすいように、学習の流れや活動例を詳しく掲載している。 ・スタンダードな構成である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下巻には、季節毎の行事が写真で掲載されている。様々な地域の祭りや行事も紹介されており、自分達の地域と比べる事ができる。 ・栽培した野菜の活用方法やそれを使った交流場面などを数多く掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「えがおでこんにちは」「ビンゴカード」は切り取り式を掲載している。 ・活動ごとに学習カードや掲示の仕方、板書例を多く掲載している ・個に応じた表現方法で他者と伝え合ったり振り返ったりできるように、様々な発表方法をイラストで紹介している。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
学校図書 (学図)	<ul style="list-style-type: none"> ・活動のまとまりを重視した単元構成になっている。 ・単元内の活動は、基本1活動1見開き単位で構成されていて、次の課題へとつながっている。 ・小さめのサイズのため、写真やイラストもコンパクトである。 (単元数15、総ページ数264、上巻巻末資料8ページ、A変形判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の資料として使えるQRコードを豊富に掲載している。 ・活動の補助として活用できるように「ものしりずかん」「ものしりページ」を各単元に設けている。 ・活動内容や子どもの思いを表した小見出しを各ページに大きく配列し、今何を学んでいるのか分かるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県に関連した写真が各所に使われている。 ・活動時期が分かりやすいように、単元配当表のような形式の目次を採用している。佐渡の季節に合わせた見通しがもちやすい。 ・(佐渡に鉄道はないが)電車やバスなどの乗り方の手順が、子どもたちの写真とともに説明されていて、非常に分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな写真やイラストが多く、見ただけで理解できる紙面構成にしている。 ・巻末に「学び方図かん」を掲載している。 ・各所に、環境、国際理解、人権・福祉など今日的な教育課題に関する内容を掲載している。
教育出版 (教出)	<ul style="list-style-type: none"> ・時系列で構成している。 ・「はっけんろうど」によって、学びの連続を図っている。 ・主体的な活動ができるように、問いかけやつぶやきの表現を多く示している。 ・「ひんと」「やくそく」などの大切なコラムは、見付けやすいように、ページの右側においてある。 (単元数16、総ページ数258、A判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の資料として使えるQRコードを豊富に掲載している。 ・巻末に「まなびのポケット」を掲載し、他教科との関連を図っている。 ・「きづく」「かんがえる」「つたえる」「じぶんでできる」「ちょうせんする」「じしんをもつ」などの見出しを配置し、活動の充実を図っている。 ・スタンダードな中にも、楽しさがあり、使いやすい構成となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生き物単元で、「会いに行きたい!せかいになかまたち」に「佐渡のトキ」が紹介されている。 ・鮮明な写真、表現活動例、学習活動例、めいろ、ヒントコーナーなど、豊富な情報を掲載している。 ・ICT機器の適切な使い方について、上下巻とも最後のページに詳しく記載してある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元導入の「わくわくスイッチ」で児童に学びへの期待をもたせている。 ・キャラクターを活用した「発見ロード」等で学習を関連させ深めている。 ・気付きや行動をSDGsと関連させている。 ・写真やイラストの登場人物の多様性がよく表れている。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
光村図書 (光村)	<ul style="list-style-type: none"> ・時系列で構成している。 ・「意欲と見通しをもつ」→「学びを深める」→「振り返る・つなげる」という学習展開で、単元の見通しをもちやすい構成となっている。 ・絵を見て関心をもてるようなスタートカリキュラム、写真から考える中学年への接続を意識した構成になっている。 (単元数16、総ページ数210、A判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「こんなことあるかもね」「こんなのもいいかもね」という子どもの発想を豊かにするコーナーが設けられ、自主的な学習を促している。 ・ICT活用について、上巻はシンプルな例、下巻は多様な例と、発達段階を考慮した例を提示している。 ・「教科書らしくない教科書」のコンセプトでつくられており、活用には慣れが必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上巻には、切り離して使えるどんぐりや虫のカラー別冊が付いている。水や泥に強い加工がされており、外での活動に適している。 ・下巻には、季節毎の行事が写真で掲載されている。様々な地域の祭りや行事も紹介されており、自分達の地域と比べる事ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・有名絵本作家のイラストを教科書全体に多数取り入れている。 ・キャラクターの吹き出しから、子どもの本音を感じられるようになっている。 ・「学びのヒント」コーナーがあり、活動の広がりや深まりにつながっている。 ・大きく、見やすいイラストが用いられている。
啓林館	<ul style="list-style-type: none"> ・時系列で構成している。 ・児童の気付きや願いを「～したいな」という「めくり言葉」で表し、次の学習につなげている。 ・単元の内容を「わくわく」「いきいき」「ぐんぐん」の3段階構成にし、生活科の学習過程に沿った活動ができるようになっている。 (単元数17、総ページ数256、A判) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の資料として使えるQRコードを豊富に掲載している。 ・「学研の図鑑LIVE編集部」とコラボし、児童の知的好奇心や探究心をくすぐるような資料を掲載している ・「みつける」「くらべる」「ためす」などの、多様な学習活動の例を示すことで、子どもたちが施行を高めるサポートをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・下巻には、季節毎の行事が写真で掲載されている。様々な地域の祭りや行事も紹介されており、自分達の地域と比べる事ができる。 ・(佐渡に鉄道はないが)電車やバスなどの乗り方の手順が、子どもたちの写真とともに説明されていて、非常に分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・成長段階に応じて、SDGsに関わった資料が掲載されている。 ・「デジタル探検ブック」の動画資料が充実しており、自然の音や信号機の音、踏切の様子などを知ることができる。 ・季節ごとに「がくしゅうずかん」を掲載し、楽しい学びのヒントを与えている

出版社	[1] 内容（構成・配列など）	[2] 活用のしやすさ	[3] 佐渡地区に適している度合い	[4] その他、特徴的なこと
教出	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年で音楽づくりの教材が3以上配置されている。また、表現活動と鑑賞活動を組み合わせて学習を深められるようになっている。 ・低学年では、多様な動作化、協働への工夫が見られ、動くことで音楽の諸要素を捉えられる活動を多く取り入れている。 ・全学年に歌唱共通教材と歌唱曲を数曲「にっぽんのうた みんなのうた」として取り上げ、我が国の歌に親しむ内容となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・3年のリコーダー指導では、写真付きで音階の音の出し方が掲載されており、右左を間違える子へ配慮している。 ・題材名のタグがあり、見通しをもちやすい工夫がある。また、見開きごとに「学習のめあて」や新出事項を示している。 ・歌詞の内容に忠実な折込、ワイドな写真等を採用し、紙面構成を工夫することで、児童が楽曲へのイメージをもてるように工夫されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5年日本の民謡で「佐渡おけさ」が写真で掲載されている。 ・主要部分の教材と選択可能なオプション部分の教材を組み合わせ、各校のカリキュラムに対応できるよう配列されている。（オプション部分は、モジュール学習に対応している。） ・楽器の演奏の仕方が、見開きで巻末に示されている。 ・全校で演奏できる合唱曲と合奏曲が掲載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個性のある作品づくりが期待できる音楽づくりの構成になっている。 ・モジュール学習を視野に教科横断的に扱える教材を掲載している。（国語、算数、理科、外国語等） ・中高学年においても、リズムや和音に合わせた身体表現を取り入れている。 ・盲目のピアニストの辻井さんのコメントが最初にあり、「音に親しむ」という点で、子どもが興味をもちやすい。
教芸	<ul style="list-style-type: none"> ・表現活動と鑑賞活動を組み合わせて学習が展開できるようになっている。 ・低学年では、歌遊びやリズム遊びを取り入れ、音楽に親しむ学習内容になっている。また、それらの活動がスモールステップで設定されている ・学年に共通教材があり、それに加えた参考教材として「歌いごう 日本の歌」として歌唱曲を数曲取り上げている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動を「思考力、判断力、表現力」＝【考える】、「知識」＝【見つける】、「技能」＝【歌う・演奏する・つくる】とし、何を学ぶか、何ができるようになるかを明確に示している。 ・題材ごとに色別のツメがあり、題材のまとまりが分かりやすく、見通しをもった学習ができるようになっている。 ・音楽づくりで、QRコードを読み取ると、アイコンを操作して記譜ができるとともに、演奏もする機能がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5年日本の民謡「佐渡おけさ」が掲載されている・写真と共に、相川地区に伝わる盆踊りであること、ハイヤ節がもとになっていることの記述がある。 ・リコーダーの奏法や音色の魅力に触れながら、段階的に指導できる構成になっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スモールステップで無理なく音楽づくりができる構成になっている。 ・6年生では、著作権についてのページを設けている。 ・4人のキャラクターを登場させ、学び方のヒントにしている。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・造形遊びや活動の見本が充実している。 ・QRコードで作品例を見ることができる。 ・表現＝個性や試行錯誤の跡となるため、作品を理解し合うためには、単元のねらいや活動の価値を明確にした授業改善とそのよさを一人一人の作品から説明することが求められる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員は児童同士の交流をさせやすく、主体的・対話的で深い学びを実現しやすい。 ・巻末の道具の指導が分かりやすい。 ・作品の見た目よりも活動を重視しており、児童は伸び伸びと取り組みやすいと思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の感性や表現内容・方法に対応する指導を目指す資料として適していると思われる。 ・ダイナミックな活動となり材料もSDGsを意識してコストが低めで抑えられる。 ・材料集めや後片付けが大変である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作者(児童)がどのようなことを考え、どのような工夫をしながら作ったのかを大切にしている。 ・表現力の高い見本の資料が少ない。 ・マスクをしている児童の写真が多い。 ・文字が小さい。
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ・製作の見本となる資料が充実している。また、材料や言葉から発想を広げる資料も多い。 ・教科の目標達成には、それらを強く意識し、担任の表現力に大きく影響されない活動や作品作りとなる授業改善が求められる。 ・タブレットやプログラミングを活用した作品例が豊かである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教員は指導内容や表現方法を狭め安く指導しやすい。 ・個々への対応も範囲を狭めてしまいやすい。 ・児童も参考例を見て作品のイメージを持ちやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人の感性や表現内容・方法に対応する指導力を基に、高い表現力を目指す資料として適していると思われる。 ・題材例(単元)が多く選択の幅が広い。 ・材料が手に入りやすく、教材購入費が高くなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・どのように指導(表現の方法)すると表現が豊かになるのかを大切にしている。 ・表現力の高い見本の資料が多い。

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ 148P ・5年8単元/6年7単元（2年間で15単元） ・1つの単元に複数の内容が盛り込まれている。 例) 6年「夏をすずしくさわやかに」 内容 ①快適な住まいに関すること ②涼しい衣服の着方 ③洗濯に関すること ・大単元を1つずつ積み重ねていく構成 ・ミシンの学習の時期が学年によって違う。 ・5年3学期/6年2学期 →学習時期がずれるのでミシンが使いやすい ・見開き3ページで、成長の振り返りと目次 →5年、6年と学習の流れが示されていて配列や系統性が分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全ページにQRコードがあり、動画やワークシート等、学びを広げるコンテンツ（約200）が閲覧できる。左利き用動画あり。 ・教科書の画像や文字が大きくて分かりやすい。 ・「学習の流れ」を3つのステップで示している。 ・「めあて」「ふりかえり」の明記・「活動1」「活動2」「活動3」「資料1」などが明記されている。 ・P136～いつも確かめようの資料が豊富。 ・料理・裁縫等の作品例が豊富。 ・衛生・安全についての留意事項が巻頭にまとめてあるので、いつでも見直すことが容易である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・P53 あご（トビウオ）だし/P149 佐渡みそ 	<ul style="list-style-type: none"> ・重さは約340g、教科書の厚みもうすい。紙質は軽量で、柔らかい質感。イラストや写真の色調が鮮明。 ・巻末の調理実習技能や製作実習技能の説明が、大きくて分かりやすい。 ・他教科の学習内容や中学校技術・家庭との関連が示されている。 ・全体的に器具・料理・作品等の資料が豊富。 ・P17IH クッキングヒーター ・P112～料理が豊富。今まで出てこない料理 ・P119 豆乳、缶詰、レトルトを使った料理 ・2年間の全単元の振り返りが見開き1ページにあるため、学びの記録を残すことができる。 ・視覚特性に適応するデザインを採用。

<p>開隆堂</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総ページ 153P ・ 5年 11 単元/6年 9 単元（2年間で 20 単元） ・ 1つの単元で1つの内容を学習する構成になっているので、児童にとって分かりやすい単元構成になっている。 ＊小単元に分割し、2年間で全内容を網羅する構成 例) 暖かい過ごし方は5年生、涼しい住まい方は6年生で学習。 ・ ミシンの学習の時期が5、6年ともに同じ。 ・ 5年2学期/6年2学期 →2学年で同時期にミシンを使うので、作品作りに支障が出やすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ページにQRコードがあり、動画・アニメーションコンテンツ、資料コンテンツ、活動コンテンツ（300以上）が閲覧できる。動画の項目立てが、細かく分かれていて、活用しやすい。左利き用動画あり。 ・ 調理や作品製作の学習では、学習の流れに沿って手順が色で提示されている。 ・ 調理実習や製作などの手順は見開きで大きく、横流れのデザインで統一 ・ 「学習のめあて」を3つのステップで示し、学習が終わると身に付いたかを☑する項目がある。 ・ 「生活に生かそう」等、書き込める欄が多い。 ・ 「豆知識」が全ページに記載されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特記事項なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重さは約360gで、東書に比べると重く感じ、教科書の厚みも厚い。紙質が厚く、直接書いたり消したりすることが容易である。 ・ 教科書の内容（家族・家庭生活、食生活、衣生活、住生活、消費・環境）が色ごとに分けられていて分かりやすい。インデックスは、内容 ABCD 別。 ・ 全体的に写真や図が大きい。 ・ P32 玉結びの別の方法が載っている。 ・ P136 中学校につなげようが分かりやすい。 ・ 巻末の「実習に役立つワンポイント」は、画像の枚数は少ないが、字の大きさやポイントが端的で分かりやすい。 ・ カラーバリアフリーの視点から、弱視の子どもたちにも読み取りやすい配慮。
------------	---	--	--	---

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
2 東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> 1 単位時間が、4 ステップ(気づく、調べる、深める、まとめる) で構成されているため、学習の流れが分かりやすい。 学習のまとめは、簡潔にキーワードを確認できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> すべてのステップにワークシート (PDF) が用意されている。端末を活用して学びを保存、共有、提出することができる。 デジタルコンテンツがアイコン別に6種類あり、用途に応じて活用できる。 気づきや考えをまとめる欄が設けられている。学びの様子を書き残す工夫がされている。 	特記事項なし	<ul style="list-style-type: none"> 分量 (ページ数) が多すぎず分かりやすくまとめられている。 発展的内容の中に「スキル」として「身につけておくと役立つこと」を示してある。 資料にマンガが用いられているので、児童の興味・関心を高める工夫がされている。 性の多様性という視点を発展的に扱っている。
4 大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> 「見つける」～「広げる・深める」と学習の流れがガイドされているので、学習の見通しが立てられる。 どの学年も、写真やイラストを用いて分かりやすく示され、理解や比較がしやすくなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 折込カードに「伝え方や話し方のポイント」があり、児童が主体的・対話的な活動に取り組みやすくしている。 QR コンテンツ(ワークシート) が用意されており、理解の程度を自己チェックしながら学習内容を整理し、知識の定着に繋がりやすい。 	特記事項なし	<ul style="list-style-type: none"> 異性が気になる人、同性が気になる人など個人差があることが記述されている。
50 大修館	<ul style="list-style-type: none"> 各単元の表紙に著名人との対話を設け、学習内容に興味・関心が高められるようになっている。 課題をつかむ→解決するための活動→これからの生活に生かすという流れが分かりやすい。 自己チェックでこれまでの自分を振り返ったり、学んだことの実践を促したりする活動が入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> まとめが、自分や第3者へのアドバイスという形式になっているので、学んだことを生かして記入しやすい。 時間ごとに学習した内容をクイズで答えることができるコンテンツが用意されている。 	特記事項なし	<ul style="list-style-type: none"> スマホやインターネット・ゲーム依存等現代的な課題についても漫画等で分かりやすい資料が載っている。 飲酒や喫煙等を進められたときの対処の仕方等、ライフスキルが意識された内容になっている。 性の多様性についての記述はやや浅い。

<p>207 文教社</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各単元に「学習のめあて」が示され、キーワード、この時間のゴールが理解できるようになっている。 自分を振り返り、新たな知識を得ながら、よりよくする方法を考えるという流れは分かりやすい。 友達と話し合うような問題設定・場面設定がほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> QRコードで動画等を視ることで、具体的なイメージをつかんだり、知識を深めたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 着衣泳の大切さについて記述しているページがあったり、海水浴場の遊泳区域についての写真があったり、海に囲まれた佐渡市の実態に合ったページがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文を少なくし、多くのイラストとグラフなどの資料を掲載している。 3・4年と5・6年の分量差が大きい。(ページ数) 「体ほぐしの運動」など児童にもできる対処法が書かれていて役に立つ。 喫煙の害と健康についての内容が充実している。 思春期の体や心の変化(4年)について、「異性への関心が高まる」という記述しかなく、性の多様性の点から、誤った認識を学ぶ恐れあり。
<p>208 光文書院</p>	<ul style="list-style-type: none"> 著名人が健康の大切さについて語っているページがあり、保健学習への意欲付けになる。 これまでの自分を振り返るところから始まり、課題解決のために自分の考えをもち、話し合うという流れになっていて分かりやすい。終末にこれからの自分の生活に生かすという視点で記述するところも良い。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書に自分の実態や考えを記入できるようになっていて使いやすい。学びの軌跡を蓄積できる。 周りの人の意見を聞いてまとめる欄が設けられ、他者との対話を通して、考えを広げられるようになっている。 動画、資料が充実しており、QRコードで手軽に見ることができる。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> 分量が多過ぎず、イラストや資料でコンパクトにまとめられている。 思春期の体や心の変化(4年)について、「異性のことが気になる」という記述しかなく、固定的な性別意識につながる恐れがある。
<p>224 学研</p>	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な場면을例示し、自分事として捉えられるようにしている。 出し合った意見について書く、自分の考えを理由をつけて書く、具体的な場面について説明を書く等、考えさせることや記述させることを重視している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習の流れ(3つのピース)を視覚的に確認でき、イラストや資料を中心に多く掲載している。 QRコードで実験の動画を見たり、ワークシートをダウンロードできるようになっていて、一人1台端末を使った学習にも対応している。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> 記述欄に十分なスペースをとっていることもありページ数が多い。時間内で内容をこなせるかやや心配がある。 悩みへの対処の中で、いじめについて分かりやすく触れているところが良い。 発展として性の多様性に触れている。

使用教科用図書調査研究一覧表

小学校 教科（ 外国語 ）

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
<p>東京書籍 NEW HORIZON</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単元のゴールイメージ動画があり、Watch→Listen→Tryの構成が貫かれている、大単元構成のつながりが自然。 内容が多いため1時間ですべてこなすのは難しい。 Over the Horizon（文化探検等）は内容がやや難しい。長文のリスニングは、苦手意識がある教師にとっては厳しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 書き写す活動や振り返りまで教科書で網羅されている。 Enjoy Communicationで大切な単語や表現が強調されている。 QRコードを読み取るとデジタルで動画、音声、ワークシート、単語帳などにつながるので使いやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> Dictionaryの表紙にトキとアサギマダラが描かれていて、親しみやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 別冊の単語帳がある。（5・6年共通） 配色の統一感がある。 巻末付録のカードが充実している。単語＋α 総語数700語 教科書のサイズ：A4判
<p>開隆堂 Junior Sunshine</p>	<ul style="list-style-type: none"> 単元の最後にLet's checkのテスト形式の部分があるので、評価材料として活用できそうである。 スモールステップでの構成になっている。 どんな学習をするのかが分かりやすい。ゴールまでの見通しや、単元のどの辺りの学習をしているのかがよく分かる。 活動の説明が長い。 1ページあたりの情報量が多く、特別な支援を要する児童にとっては使いづらい。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師用指導書に活動の目安時間示されており、授業の流れが分かりやすい。 QRコードを読み取るとデジタルで動画、音声が見聴できる。 書き写せる部分が少ない。 動画は豊富だが1本が長いので、反復練習させにくい。 学習者用デジタル教科書の目的のコンテンツにたどりつくまでに手順を要する。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> 別冊の単語帳がある。 総語数760語でやや多い。 CAN-DOリストが巻末で一覧になっており、活用しづらい。 教科書のサイズ：A4判

<p>三省堂 CROWN Jr.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大単元のためJUMP (My Goal) までが長すぎて、ゴールが何だったのか意識が薄れてしまう。 ・活動同士の関連性が低い。 ・Let's talkなどの指示が不明瞭で、活動のイメージがもちにくい。 ・書く活動が少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1ページがすっきりして見やすい。 ・教科書への書き込みがしやすい。 ・動画が長いので、反復練習させにくい。 ・学習者用デジタル教科書の目的のコンテンツにたどりつくまでに手順を要する。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊の単語帳がある。 ・「ABC Fun Box」(「読むこと」「書くこと」の活動)が充実している。楽しく学習できる。 ・総語数670語 ・教科書のサイズ：A4判
<p>教育出版 ONE WORLD</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見た目が文科省のLet's Tryに似ていて見やすい。学習の流れもシンプルで誰でも進めやすい。 ・活動のゴールに向けての取り組みが難しい単元がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の指示が分かりやすい。 ・学習者用のデジタル教科書に感覚的な操作などの楽しい仕掛けがある。 ・学習者用デジタル教科書が録音・再生機能付きで自分の発音を確認できる。 ・QRコードが映像なのか音声なのか明示されていて分かりやすい。 ・スペースが狭く、教科書への書き込みがしにくい。 ・QRコードを読み取るとその部分の映像や音声のデータしか見ることができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「名所・名物マップ」に佐渡(トキ)が描かれており親しみやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻末シール・ワークシートが充実している。 ・総語数670語(本) ・別冊の単語帳がない。 ・教科書のサイズ：AB判
<p>光村図書 Here We Go!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Hop Step Jumpの流れや活動の目標が分かりやすい。 ・GOALまでの学習活動が、他の教科書に比べてやや少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚的情報が豊富である。 ・活動の説明が分かりやすい。 ・教科書への書き込みがしやすい。 ・年間のCAN-DOリストの表記が抽象的である。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・別冊の単語帳がある。 ・教科書上で全ての動画・音声を再生できる。 ・総語数720語でやや多い。 ・教科書のサイズ：AB判

<p>啓林館 Blue Sky</p>	<ul style="list-style-type: none"> • UnitとStepはスモールステップで進めやすい。 • 単元で使う表現をチャンツに取り入れている。 • 1時間の活動量が適切である。 • スモールステップで進められており、下位の児童でも分かりやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> • スペースが広く教科書に書き込みがしやすい。 • 学習者用デジタル教科書上で穴埋め式に単語を選択して文を作ることができ、文構造を理解しやすい。また、完成した文を音声で再生できる。 • QRコードを読み取るとその部分の映像や音声のデータしか見ることができない。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 総語数700語 • 別冊の単語帳がない。 • 教科書のサイズ：A4判
-------------------------	---	--	---------------	--

出版社	〔1〕 内容(構成・配列など)	〔2〕 活用のしやすさ	〔3〕 佐渡地区に適している度合い	〔4〕 その他、特徴的なこと
東 書	<ul style="list-style-type: none"> 目次、内容項目、表示番号が見やすい。主題、項目の区分が分かりやすい。 「考えよう」の項目が2つに絞られており、自分の問いを大切にできる。 いじめの問題を全学年で2つずつ取り上げている。 学習の記録が評価に使える。心情円（メーター）が使える。 一つ一つの教材の文章量が多く、内容の読み取りに時間がかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> QRコードが充実している。 参考になる本が紹介されている。他教科の内容（宮澤賢治、ベートーベンなど）と関連している内容がある。 「つながる」「広がる」の内容が充実している。 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県：5年「鼓童」「錦鯉」 	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭に学習の進め方がある。 デジタル資料が多く、内容も充実している。
教 出	<ul style="list-style-type: none"> 紙芝居が使える。アサーションなどのSSTが入っている。 SSTが多く使いにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学年に応じた資料（挨拶、姿勢など）がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 新潟県：3年「光佑くんのアサガオ」4年「前島密」5年「トキのまう空」6年「米百俵」 	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭に学習の進め方がある。
光 村	<p>◎特に読み物資料の内容が充実しており、一つ一つの言葉（単語）に細かな配慮が見られる。読み応えがある資料があり、朝読書など道徳の教材以外にも使える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価シールが付いている。 文章量が多く読みにくい教材がある。見開き2ページ以上の長い教材もある。 表示番号が小さい（特に低学 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書のサイズが他社より一回り小さく、軽量化されている。手の小さな低学年の児童にも使いやすい。紙の色が目に優しい。 「対話のコツ」は道徳以外でも使えそうに感じる。 人間関係づくり、学級づくりに特化している感がある。文字が小さく読みにくい。高学年の教材に重い内容が多い。 	<p>特記事項なし</p>	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭に学習の進め方がある。 デジタル資料が少ない。

	年には厳しい)。			
日 文	<ul style="list-style-type: none"> ・各種トレーニングに関する資料が挿入されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳ノートが附属されている。「あんぜんなくらし」を各学年取り入れている。 ・道徳ノートの必要性を感じない。資料に魅力を感じない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県：2年「花火」6年「命のあさがお」 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に言語活動の仕方がある。
光 文	<ul style="list-style-type: none"> ・「自己投影」に向いている教材・資料が多く、教師が道徳の学び方を身に付けられる。発問がしやすい教材が多い。 ・話合いや思考のツールが用意されている。学びの足あとが評価に使える。 ・高学年でも見開き2ページ以内で構成されている。 ・挿絵が大きい。字間が狭く多少読みにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・良く色分けがされており見やすい。若手の教員にも扱いやすい内容が多い。 ・表示番号が大きい。最終的にまとめてほしいことが最初に示されている。 ・「かんがえよう、まとめよう」の表示が大きく、どの教材も4つの項目が示されている。「こうして授業を進めてほしい」という姿勢が強く誘導されている感覚を受ける。 ・QRコードが少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県：2年「朱鷺と生きもの」5年「尾瀬」 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に学習の進め方がある。 ・現在使用している。教材の変更などが少なくて済む。 ・学びの足跡は不要。
学 研	<ul style="list-style-type: none"> ・以前からある教材が多く掲載されている。資料が豊富で内容も充実している。 ・見出しが大きく見やすい。 ・主題が分かりにくい。全体的には見にくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報モラルに関連したコラムがある。 ・多種多様な内容を網羅しているため、特長の少ない教材が多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県：5年「復興のフェニックス」 	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に学習の進め方がある。